

高等学校 令和6年度（2学年用）教科 家庭 科目 家庭基礎

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 9 組

使用教科書： （ 家庭基礎 自立・共生・創造 東京書籍 ）

教科 家庭 の目標：

【知識及び技能】生活を主体的に営むために必要な理解を図ると共に、それらに係る技術を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】社会における生活の中から問題を見だし課題を設定し解決策を構想し、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて地域社会に参画し、家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家庭・家族、福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図ると共に、それらに係る技術を身につけようとする。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見だし課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて地域社会に参画しようとするとともに、自分の家庭、地域の生活の充実に資する実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	生涯を見通す 【知識及び技能】 人の一生について自己と他者、社会との関わりから様々な生き方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 将来の家庭生活・職業生活に関し課題を設定し解決策を論理的に表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組む。	・ 人生を展望する ・ 目標をもって生きる	【知識及び技能】 人の一生について自己と他者、社会との関わりから様々な生き方を理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 将来の家庭生活・職業生活に関し課題を設定し解決策を論理的に表現できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 生涯の生活設計について、課題に主体的に取り組む改善策を考えることができたか。	○	○	○	5
	人生を作る 【知識及び技能】 家族・家庭の機能と家族関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域のよりよい生活を創造するため責任をもって行動するためにどうすればよいか課題を設定し、解決策を考え論理的に表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組む。	・ 人生をつくる ・ 家族・家庭を見つめる ・ これからの家庭生活と社会	【知識及び技能】 家族・家庭の機能と家族関係について理解を深められたか。 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域のよりよい生活を創造するため責任をもって行動するためにどうすればよいか課題を設定し、解決策を論理的に表現できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 青年期の自立と家族・家庭について、課題に主体的に取り組む改善策を考えることができたか。	○	○	○	8
	超高齢社会を共に生きる 【知識及び技能】 高齢者を取り巻く社会環境や高齢期の心身の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 高齢者の自立を支えるため、家族や社会が果たす役割に関して課題を設定し、解決策を考え論理的に表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組む。	・ 超高齢・大衆長寿社会の到来 ・ 高齢者の心身の特徴 ・ これからの超高齢社会	【知識及び技能】 高齢者を取り巻く社会環境や高齢期の心身の特徴を理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 高齢者の自立を支えるため、家族や社会が果たす役割に関して課題を設定し、解決策を考え論理的に表現できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 高齢期の生活と福祉について、課題に主体的に取り組む改善策を考えることができたか。	○	○	○	8
	共に生き、共に支える 【知識及び技能】 生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会支援について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 社会の一員として自覚をもって共に支え合い生活することの重要性を考え、課題を設定し、解決策を論理的に表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 共生社会と福祉について、課題の解決に主体的に取り組む。	・ 私たちの生活と福祉 ・ 社会保障の考え方 ・ 共に生きる	【知識及び技能】 生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会支援について理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 社会の一員として自覚をもって共に支え合い生活することの重要性を考え、課題を設定し、解決策を考え論理的に表現できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 共生社会と福祉について、課題の解決策に主体的に取り組む改善策を考えることができたか。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1

